

# ことば村ニュース



2017年7月

「ことば村ニュース」はイベント会場で配布しています。HPでもご覧いただけます。

梅雨の晴れ間には真夏の日差しが照りつけるこの頃、お元気にお過ごしでしょうか。8月夏休み前のニュースをお届けします。

## ★「日本の童話」第三弾 スペイン語版が出版されます！

ペルーなどスペイン語圏からの在日児童へ贈るためのスペイン語版は、全日本社会貢献団体機構からの助成でスタート。7月末にスペイン語翻訳が完成予定、編集作業が始まり、秋にはスペイン語朗読の収録を予定しています。

ブラジル日系人児童などに贈られているポルトガル語版、日本語学校や海外の日本人学校などへも贈られた英語版、現在も小学校などの希望に応じて無償でお贈りしています。役立ちそうな宛先をご存知の方は事務局までEメールでお知らせください。なお、本プロジェクトにご寄付をいただいた個人の方にも進呈しています（寄付：一口1000円）。

## ★ことば村フェイスブック・ツイッターが活発に稼働中

日本のハンガリー文学研究の第一人者・故徳永康元先生の伝説的書庫が解体されることになり、その蔵書を希望者に差し上げたいと、お弟子さんからことば村へ申し出があり。それをFBに掲載したところ、アクセスがたくさん！ぜひ見学したいと現地に行かれた研究者二人は箱いっぱいの本を嬉しそうに抱えてお帰りになりました。FBで人がつながることを実感。これからも人をつなげるよう、ネットを活用していきます！

## ★ことばのサロンの予定

### ●7月のことばのサロン「ネパールにおけるマイノリティ運動と国家の行方」

話題提供：丹羽充先生（一橋大学）

日時：7月1日（土）14：00～16：30

会場：慶應義塾大学三田キャンパス南校舎 471 教室

現地の人々自身が希求する「近代化」を考えると、「言語多様性の保存」は幻想にすぎないのではないかと刺激的なお話です。どうぞご参加ください！

### 8月のサロンは夏休み休会です。

### ●9月のことばのサロン「韓国に内在するさまざまな陰陽の思想 ハングル～開城工業団地」

話題提供：塩田今日子先生（二松学舎大学）

日時：9月16日（土）14：00～16：30 会場慶應義塾大学三田キャンパス予定

5月に南北朝鮮の経済協力事業だった「開城公団」についての本「開城公団の人々」を翻訳された塩田先生が、翻訳しようと思った理由を陰陽思想にからめてお話しくださいます。

## ★ホームページに正会員投稿欄に原稿をお寄せください！

▼正会員投稿欄がホームページに設置されています！日本や世界のことばと文化について [info@chikyukotobamura.org](mailto:info@chikyukotobamura.org) へお寄せください。みんなで活動を盛り上げて行きましょう！

▼会員の稲垣徹さん寄稿の「世界の文字」が毎月拡充中。ぜひお楽しみください。

[http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing\\_systems.html](http://www.chikyukotobamura.org/muse/writing_systems.html)

▼運営委員の柴田賢さん、佐野彩さんがそれぞれ留学先のことばに関する現地エッセイを寄稿中。

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131030.html>

<http://www.chikyukotobamura.org/muse/life131124.html>

## ★ことば村ホームページ

<http://www.chikyukotobamura.org/>

## ★メールマガジン配信中！

毎月盛りだくさんの内容をお届け中。申込は—

<http://www.mag2.com/m/0000199577.html>